

# 大東市 子ども・子育て支援新制度におけるニーズ調査

## 調査ご協力をお願い

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力いただき、ありがとうございます。

大東市では、まちを担う次世代の育成・子育て支援を、市政の最重要施策のひとつとして捉え、平成 27 年3月に「大東市子ども・子育て支援事業計画（計画期間：平成 27 年度～平成 31 年度）」を策定し、子育て支援等にかかわる様々な施策・事業を推進してきました。

### <子育て支援等にかかわる施策・事業(第1期計画の主な成果)>

#### **1. 保育利用枠を大幅に拡大！**

保育所等の整備を行い、公立・民間の保育利用枠を

2,125 名（平成 26 年度） ⇒ **2,500 名（平成 30 年度）** に拡大しました！

#### **2. 住道駅前送迎保育ステーションを開始！**

平成 28 年 9 月、J R 住道駅前から市内 5 か所の保育施設にバス送迎を行うサービスを開始しました！  
「送迎保育」がこれからの保育の選択の幅を広げます！

#### **3. 病児保育を拡充！**

平成 27 年度、保育所併設型病児保育施設「あすなる病児保育室」を開設しました！

平成 30 年度、医療機関併設型病児保育施設「野崎徳洲会病院『こっこハウス』」を開設しました！

#### **4. ネウボランドだいを保健医療福祉センター内に開設！**

平成 30 年 8 月、妊娠・出産期から子どもが概ね 18 歳になるまでの幅広い期間、ワンストップサービスで途切れのない相談支援を行う「子育て世代包括支援センター『ネウボランドだいとう』」を開設しました！ 1 か月約 60 件の相談をお受けしています！

みなさんのご回答が、今後の子育てサービスの向上に反映されます！！



このたび、同計画の取組を検証するとともに、次期計画となる「第2期大東市子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けて、市民の皆様の子育てや子育て支援に関する実態、ご意見・ご要望などを把握するために、アンケート調査を実施することとなりました。皆様からのご意見・ご要望を反映することで、今後の子ども・子育て支援施策の改善・充実を図り、さらなる子育てサービスの向上をめざしてまいります。

なお、ご回答いただいた調査内容は、市や国・府の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただき、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

「出産・子育てしやすいまち 大東市」実現のために、皆様アンケートへのご協力をお願いいたします。

平成 31 年 1 月



大東市長 東坂浩一

裏面もご覧ください

